

吉祥

きっしょう



吉祥 基本理念

住み慣れた地域で、
施設のご利用者のご家族が、そして多くの人が
幸せを感じられる空間を創造します。



去る七月三十日、吉祥恒例の夏祭りが行われ、三十五度を超える暑さの中、皆さん元気に参加されました。裏山の竹を使った涼やかな流しそうめん、スイカ割り、カラオケや綿菓子に加え、今年は初の試みで、「お化け屋敷」と「ヤギとのふれあい」を企画しました。

お化け屋敷では、怖い中にも郷愁を誘うような景色を再現し、多くの方に足を運んでいただきました。ヤギとのふれあいでは、皆さん普段なかなか出会うことのないヤギに驚きつつも触ったり、餌をあげたり興味津々。「かわいいね」と癒されたご様子でした。

また、今年も「吉祥にわか連」が、お祭りのクライマックスに施設内を練り歩き、職員はもちろん、ご利用者様、ご家族様、ボランティアの方も阿波踊りの列に加わり、大いに盛り上がりました。「楽しかった、また来年も楽しみや」と嬉しい言葉を聞くことができました。この言葉を励みにこれからもより一層、内容を充実した夏祭りにしたいと思えます。

事故なく皆様に楽しんでいただき、また利用者様の素敵な笑顔をたくさん見ることが出来たのも偏にお忙しい中参加していただいた来賓の皆様、ご家族様、ご協力いただいた地域の皆様やボランティアの皆様のおかげと心より感謝しております。本当にありがとうございました。

特定介護職員 久本 早裕理

昔と違い、現在は和式のトイレが少なくなり洋式のトイレが主流となっています。しかし、高齢者や子どもには座面が広かったり座高が高うまく排泄しにくいといった点が挙げられます。「トイレを新しく購入」なんてことはすぐにはできません。そこで日常の一工夫で排泄がスムーズになるかもしれない、介護職員が排泄のお手伝いをする際に行っているポイントをご紹介します。

1. 姿勢について

- ①座位：トイレにもたれないように座りましょう。排泄時に姿勢を正しくすることによって下腹部に力が伝わりやすくスムーズに排泄を行うことができます。
- ②足：しっかりと床に足をつけて自分の体に近づける。姿勢と同様に正しくする際足の位置が重要になってきます。姿勢が良くても足が伸びた状態では下腹部に加えた力が分散されてしまいます。



ここがポイント! 座位が高いと感じる方は台を用意して、その上に足を置き座位姿勢を整えます。(右写真A)

2. スムーズな排泄を促すために

- ①マッサージ：お腹の中心を軽く「の」の字を書くようにゆっくり触ります。※強く押しすぎはダメです。(右写真B)
- ②水分補給：食事の際に水分をしっかり摂る。食事前と食事中にコップ一杯のお茶または水を飲みましょう。食事と一緒に水分を摂ることで、便が柔らかくなり、スムーズな排便に繋がります。

最後に... 排泄の手助けにもなる水分補給は、健康な体を保つためにとても重要です。補給の仕方ですが、一度にたくさん摂るよりは、一日の節目(外出時や外出後、トイレの前後など)に少しずつの飲用を心がけることが大切です。(入浴排泄委員会: 特定介護主任 白坂 太陽)



介護予防・日常生活支援総合事業について

団塊の世代が75歳以上となる2025年(平成37年)に向けて、ひとり暮らしの高齢者世帯や高齢者夫婦のみの世帯、認知症高齢者が増加していくことが予想されています。

また、高齢者が住み慣れた地域で暮らし続けることができるよう、地域全体で高齢者を支えらるとともに、高齢者自身も自らの持つ能力を最大限に生かし、要介護状態となることを予防することが重要です。

そのための仕組みとして、介護保険法の改正により、介護予防・日常生活支援総合事業が創設されました。

高松市では、平成28年10月からの移行に向けて準備を進めています。※詳しくは、高松市のホームページをご覧ください。(掲載記事、右図ともに高松市ホームページより抜粋)



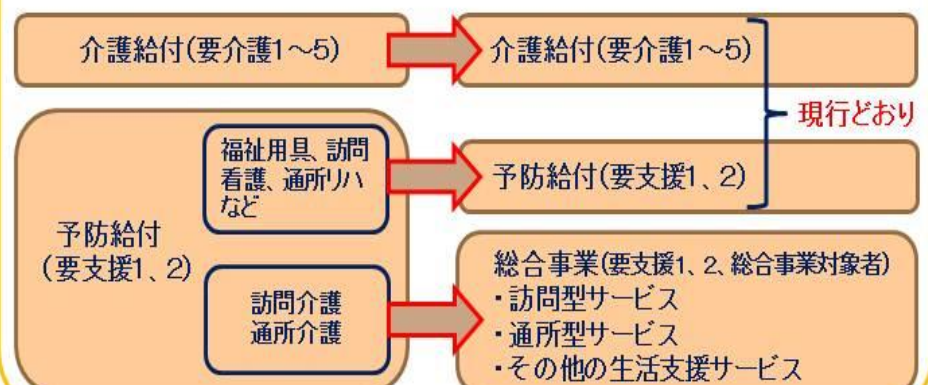
総合事業が始まると、どうなるの？

①市独自の多様な主体による多様なサービスを提供します

これまでの介護保険法に基づく全国一律のサービス提供から、地域の実情に合わせて、市町村が効果的・効率的にサービス提供ができることとなりました。このため、元気な高齢者をはじめとした市民の皆様、NPO、ボランティアなどの多様な主体による多様なサービス提供ができるよう取り組みます。

②予防給付のうち訪問介護と通所介護が総合事業に移行します

介護予防訪問介護(ホームヘルプサービス)と介護予防通所介護(デイサービス)を総合事業に移行し、市の事業として実施します。また、これらのほかに施設、人員などの基準を緩和した訪問型サービス・通所型サービスなどを提供します。



③サービスの利用の手続の一部を簡素化します

介護予防訪問介護(ホームヘルプサービス)と介護予防通所介護(デイサービス)のみを利用する高齢者は、基本チェックリスト(25項目の生活状況等についての簡易な質問)に回答することで、要介護・要支援認定を受けずにサービスを継続して利用できるようになります。

デイサービス

個別機能訓練

●新聞棒サッカー①、鈴おとし②

①は、両チームに分かれお互いのゴールにボールを入れる得点競技です。全員で声を掛けあい手も足も口も動かし脳が活性化したのは間違いありません。②は、子どもの頃遊んだ「ハンカチ落とし」を鈴にかえてみました。鬼になった人は目隠しをし、耳を澄まして音を聴きます。周りの方々は大きな声で歌を歌いながら鈴を回します。両者の駆け引きがハラハラドキドキでした。五感や反射神経が鍛えられたことでしょう。



●6月物作り「紫陽花」

手指巧緻性(こうちせい)訓練として、和紙を細かくちぎる作業から始めました。指の力が弱った利用者様は、花びらを大きめに工夫して作ることができました。大輪だったり、葉が多かったり、小輪だったり個性的で丹精込めた紫陽花がデイルームで鮮やかに咲きました。指先を使うと手のひらの血行も良くなったみたい、と嬉しそうにおしゃべりされていました。



デイサービスより

デイサービスでは、随時施設見学も実施しております。
また、予防介護の方や、65歳以上の元気な方もデイサービスを利用できる「生きがいデイサービス」も実施しております。
どうぞお気軽にお問い合わせください。

【お問い合わせ先】

デイサービスセンター 吉祥

087 (843) 5191

担当 平賀



指定居宅介護支援事業所

私たちケアマネジャーが、
皆様の介護のご相談や
介護保険利用のお手伝いをいたします。



まずは、下記までご相談ください。

【営業時間】

月～土曜日 8:30～17:30

【ご連絡先】

TEL 087-818-1207

ある日の訪問より

①市独自の多様な主体NPOやボランティアなどによる多様なサービスを提供。
②予防給付のうち訪問介護と通所介護が総合事業に移行。
③サービス利用の手続きの一部を簡素化。
以上、3点が変更になります。対象となる要支援の方には順次説明させていただきます。

平成二十八年十月から介護予防・日常生活支援総合事業が始まると、どうなるの？



特定・ショート

● ショート

利用者様の身体機能の維持、及び日常生活動作の向上を目指して個別のリハビリとレクリエーションに取り組んでいます。特にレクリエーションでは職員が作成した物を使い楽しんでいただきながら皆さん喜んで参加していただいています。利用者様が、笑顔の絶えない時間のなかで、時間が過ぎるのを忘れるくらいのサービスを提供できるよう日々工夫を凝らしたレクリエーションを考えていこうと思います。(T.I)



● 特定

特定では、利用者様の機能訓練、手指運動、コミュニケーションを兼ねて「ボール遊び」をしてもらっています。同じ机ごとにグループになり、柔らかなやや大きめのボールを使って実施しております。利用者様同士、「ほら、次行くよ」と声掛けを行い、予想外に自分のところに急にボールが来たり、失敗して落としても笑い声が聞こえます。とても楽しそうに盛り上がります。これからも個々の機能訓練以外にもこうした利用者様同士が

一緒に行えるようなコミュニケーションが図れる機能訓練に繋がってほしいと思います。(M.M)



平成27年度決算報告

資金収支計算書

(自) 平成27年 4月 1日 (至) 平成28年 3月31日
社会福祉法人 吉祥 第1号1様式
(単位：円)

勘定科目	金額
事業活動による収支	
収入	
介護保険事業収入	[346,261,115]
借入金利息補助金収入	[1,159,062]
受取利息配当金収入	[26,148]
その他の収入	[2,398,707]
事業活動収入計(1)	349,845,032
支出	
人件費支	[211,569,292]
事業費支	[37,051,514]
事務費支	[37,515,406]
支払利息支	[3,268,833]
流動資産評価損等による資金	[56,861]
事業活動支出計(2)	289,461,906
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	60,383,126
施設整備等による収支	
収入	
施設整備等補助金収入	[430,000]
施設整備等収入計(4)	430,000
支出	
設備資金借入金元金償還支	[24,734,000]
固定資産取得支	[3,684,420]
その他の施設整備等による支	[742,203]
施設整備等支出計(5)	29,160,623
施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	△ 28,730,623
その他の活動による収支	
収入	
その他の活動収入計(7)	0
支出	
長期運営資金借入金元金償還	[6,288,000]
投資有価証券取得支	[10,000]
その他の活動支出計(8)	6,298,000
その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	△ 6,298,000
予備費支出	-----
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)	25,354,503
前期末支払資金残高	[153,462,401]
当期末支払資金残高(11)+(12)	178,816,904

事業活動計算書

(自) 平成27年 4月 1日 (至) 平成28年 3月31日
社会福祉法人 吉祥 第2号1様式
(単位：円)

勘定科目	金額
サービス活動増減の部	
収益	
介護保険事業収入	[18,606,090]
その他の収入	[103,992]
サービス活動収益計(1)	18,710,082
費用	
人件費	[19,898,270]
事業費	[1,225,166]
減価償却費	[542,584]
国庫補助金等特別積立金取崩	[2,477,388]
徴収不能引当金繰入	[1,231,057]
サービス活動費用計(2)	[21,174,465]
サービス活動増減差額(3)=(1)-(2)	△ 2,464,383
サービス活動外増減の部	
収益	
借入金利息補助金収益	[△ 137,875]
受取利息配当金収益	[2,727]
サービス活動外収益計(4)	△ 135,148
費用	
支払利息	[△ 1,035,688]
サービス活動外費用計(5)	△ 1,035,688
サービス活動外増減差額(6)=(4)-(5)	900,540
経常増減差額(7)=(3)+(6)	△ 1,563,843
特別増減の部	
収益	
施設整備等補助金収益	[430,000]
特別収益計(8)	430,000
費用	
固定資産売却損・処分損	[257,829]
国庫補助金等特別積立金取崩	[13,214]
国庫補助金等特別積立金積立	[430,000]
その他の特別損失	[516,114]
特別費用計(9)	1,217,157
特別増減差額(10)=(8)-(9)	△ 787,157
当期活動増減差額(11)=(7)+(10)	△ 2,351,000
繰越活動増減差額の部	
前期繰越活動増減差額(12)	[40,284,693]
当期末繰越活動増減差額(13)=(11)+(12)	38,745,330
基本金取崩額(14)	[0]
その他の積立金取崩額(15)	[0]
その他の積立金積立額(16)	[0]
次期繰越活動増減差額(17)=(13)+(14)+(15)-(16)	38,745,330






貸借対照表

平成28年3月31日現在

社会福祉法人吉祥 第3号1様式
(単位：円)

資産の部		負債の部	
勘定科目	金額	勘定科目	金額
流動資産	199,623,663	流動負債	51,828,759
現金預金	152,015,576	事業未払金	4,453,916
事業未収金	46,278,756	1年以内返済予定設備資金借入金	24,734,000
未収金	31,900	1年以内返済予定長期運転資金借入金	6,288,000
前払費用	1,297,431	未払費用	12,981,534
固定資産	682,860,600	預り金	3,371,309
基本財産	656,306,487	固定負債	286,196,000
土地	136,723,661	設備資金借入金	216,922,000
建物	413,662,388	長期運営資金借入金	69,274,000
建物付属設備	101,060,430	負債の部合計	338,024,759
構築物	4,860,008	純資産の部	
その他の固定資産	26,554,113	基本金	197,279,661
建物	2,493,531	基本金	197,279,661
建物付属設備	4,328,854	国庫補助金等特別積立金	217,612,718
構築物	6,454,095	国庫補助金等特別積立金	217,612,718
車輛運搬具	1,923,192	次期繰越活動増減差額	129,567,125
器具及び備品	10,982,582	(うち当期活動増減差額)	38,745,330
ソフトウェア	54,500		
出資金	20,000		
長期前払費用	255,519		
その他の固定資産	41,840	純資産の部合計	544,459,504
資産の部合計	882,484,263	負債及び純資産の部合計	882,484,263

サービス事業所の概要

 指定居宅介護支援事業所吉祥	要介護者（要支援者）、家族からの依頼を受け、本人や家族の相談、支援を行い関係機関と連携を取りながら利用者個人に合った介護サービス計画を作成します。
 デイサービスセンター吉祥	ディサービス【定員：1日25名】 自宅から通いながら、入浴・食事・各種介護・リハビリテーション・レクリエーション等のサービスが受けられます。
 ショートステイ吉祥	ショートステイ【定員：25名】 在宅で介護を受けている方が、一時的に施設に入所して日常生活上の世話を受けるサービスで、介護者の負担を軽減する役割もあります。
 特定施設入居者生活介護吉祥	特定施設入居者生活介護【定員：48名】 要介護認定を受けた方が、入浴・排泄・食事等の日常生活上の世話を受けたり、リハビリテーション等を行う入居施設です。24時間、365日切れ間のないサービスです。
 ケアハウス吉祥	ケアハウス【定員：48名】 60歳以上の方で、在宅で暮らすには不安があるが、軽い身のまわりのことは自分でできる人が対象の入居施設です。

ご意見をお寄せください

吉祥では、各階ロビーにご意見箱を設置しています。平成28年5月～8月までの苦情の申し立てはありませんでした。今後とも皆様の率直なご意見ご要望をお待ちしております。そしてよりよいサービスを提供できるよう取り組んでまいります。

編集後記

うだるような残暑が続いておりますがお変わりございませんか？
さて秋と言えば「食欲の秋」「読書の秋」「スポーツの秋」ですが、皆様はどんな秋を過ごされますか？吉祥では、これからも、季節ごとに利用者様やご家族様に楽しんでいただけるような企画を考えておりますので、多くの方が、ご参加くださいますよう、心よりお願い申し上げます。夏の疲れが出やすい時期ですので皆様風邪など召されぬようお身体には気を付けてください。(H.H)

地域のためにできることを、多くの人たちのために



社会福祉法人 吉祥

〒761-0104 高松市高松町897番地9

ケアハウス TEL 087-841-8100 FAX 087-841-8171
特定施設入居者生活介護 TEL 087-841-8100 FAX 087-841-8171
ショートステイ TEL 087-841-8103 FAX 087-841-8171
ディサービス TEL 087-843-5191 FAX 087-841-8171
居宅介護支援事業所 TEL 087-818-1207 FAX 087-841-8171